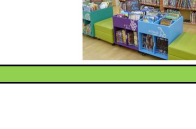
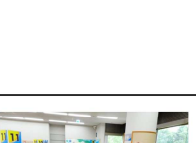


さっぽろ読書・図書館館長2022の取組項目の進捗状況（令和6年度（2024年度））

No.	担当 事業	具体的な取組内容	令和6年度（2024年度）の取組結果（成果）	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
			令和7年度（2025年度）の取組目標	
子どもが読書に関心を持てる働きかけ 重点				
38	① 地域支援係	■読書習慣を身に付けるきっかけづくり 道庁探究の講話を踏まえ、図書館資料を活用して作品を制作する「小中学生向けキャリア教育事業」や、就学期の子どもとその保護者を対象に、本の楽しさを体験しながら、自然と本に親しく「図書館デビュー」のイベントなど、進んで読書習慣を身に付けるきっかけづくりに取り組んでいきます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○「小中学生向けキャリア教育事業」を実施し、小学校4校が参加した。 ○もものけアーティストの谷村明氏を講師に迎え、乗船型行事としてワークショップ「オリジナルものけをデザインしよう！」を小学生と中学生向けに開催した。 ○100冊超の「読書ノート」を配布することで、転写入り缶バッジ等がもらえる「めざせ！子ども館長」の取組を行った。 ※「図書館デビュー」についてはNo.38-②参照 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○小中学生向け乗船型行事を見直し、本の紹介カード（POP）を作成・応募してもらい、さらに市民投票により優秀作品を決定する「おすすめ本POPコンテスト」の対象を拡大して実施することで読書活動の推進を図る。 ○令和6年度（2024年度）に引き続き、「めざせ！子ども館長」の取組を実施する。	
		達成度 A		
38	② えんじん図書館	■読書習慣を身に付けるきっかけづくり 道庁探究の講話を踏まえ、図書館資料を活用して作品を制作する「小中学生向けキャリア教育事業」や、就学期の子どもとその保護者を対象に、本の楽しさを体験しながら、自然と本に親しく「図書館デビュー」のイベントなど、進んで読書習慣を身に付けるきっかけづくりに取り組んでいきます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○小中学生向け乗船型行事を見直し、本の紹介カード（POP）を作成・応募してもらい、さらに市民投票により優秀作品を決定する「おすすめPOPコンテスト」の対象を拡大して実施することで読書活動の推進を図る。 ○5～7月及び9～3月（午前・午後）の計20回開催 参加者 合計 967人。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○「図書館デビュー」を年間2回（5～7月及び9～3月の午前・午後）開催予定。 ○「図書館デビュー」を年間2回（5～7月及び9～3月の午前・午後）開催予定。	
		達成度 A		
39	地域支援係	■子ども向け図書館取組の発信 図書館ホームページ「キッズページ・ティーンズページ」による情報発信により、読んで楽しむ・学習や生活に役立てるきっかけづくりに取り組みます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○図書館ホームページ「キッズページ・ティーンズページ」にて行事や展示等の情報発信を行った。 ○令和6年度から継続している中央図書館インスタグラムで、展示や行事を紹介した。 ○毎月発行する「こどもの森だより」で、展示や行事、おすすめ本を紹介した。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和6年度（2024年度）の取組を継続する。	
		達成度 A		
40	地域支援係	■子ども向け行事の実施 おはなし会や工作会、司書体験等などを開催し、読書の興味関心を高めます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○下記の子供向け行事を実施した。 ・小学1、2年生を対象としためいぐるみのおとまり会（計2回、19人参加） ・小学3～6年生を対象とした一日司書体験（計2回、11人参加） ・小学生を対象としたせいかい絵本のおはなし会（1回、9人参加） ・本のわたしのしみ袋（2回） ・おすすめの本のジャンルが分かる「よくくじ」（309人参加） ・おすすめの本について紹介するPOPを作成してもらったPOPコンテスト（651人参加） ○中高校生を対象としたワークショップ「オリジナルものけをデザインしよう！」（3回、77人参加） 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○小中学生を対象としためいぐるみのおとまり会（2回） ・小学3～6年生を対象とした一日司書体験（2回） ・本のわたしのしみ袋（2回） ・よくくじ ・本のどろまじり ・POPコンテスト	
		達成度 A		
41	① 地域支援係	■乳幼児向けの図書館の展示やブックスタムの充実 乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書のへの関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○児童書コーナーにて、子どもが興味を持ちそうな「水族館」、「クリスマス」、「春の本」、「夏の本」、「秋の本」、「冬の本」等をテーマに展示を行った。 ○絵の中にどんな本が入っているかわからない状態で貸出する「本のわたしのしみ袋」を6月に実施した。春・夏・秋・冬に合わせた展示を行い、幼児向けは2歳向け、3～5歳向けの2種類、小学1～3年生向けは1～3種類、小学4～6年生向け、中学生向けなど様々な絵画を用意して読書のきっかけづくりを行った。 ○市内所蔵の超大字絵本リストを更新し、配布した。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和6年度（2024年度）の取組を継続する。展示は7回、「本のわたしのしみ袋」は2回を予定している。	
		達成度 A		
41	② えんじん図書館	■乳幼児向けの図書館の展示やブックスタムの充実 乳幼児期の読書のきっかけづくりとして、また、読書のへの関心が高まるように、乳幼児が興味を持つ対象や季節の行事などをテーマとした展示を行うほか、年齢別・テーマ別ブックリストの配布を行います。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○特設展示コーナーにて、子どもが興味を持ちそうな絵本、旅行や海外の文化、散歩やお出かけ等のほか、季節の行事のなほは、ハロウィン、クリスマス等をテーマに展示を行った。当初計画していた19回に加え、絵本作家らの書籍展示を含め、計26回実施した。 ○年齢別・テーマ別ブックリストを主に貸出登録時時に配布するほか、札幌市電子図書館で公開した。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和6年度（2024年度）の取組を継続する。特設展示は18回を予定している。	
		達成度 A		
42	地域支援係	■小中高生向けの読書のきっかけづくり 小学生向けに読んでほしい本のリスト、中学生向けには、北海道ゆかりのある作家や映画の原作本など関心の高い本を積極的に展示するなど、組織的な情報提供に力を入れつつ、読書のきっかけづくりに取り組みます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○小中高生向けに、令和2年3月から低学年、中学年、高学年の3種類のブックリストを公式ホームページに掲載している。 ○公式ホームページのティーンズページに、中学生向けのテーマ別ブックリストを掲載した。 ○イベントや児童書展示に連動して、デザインや読み聞かせをテーマにしたブックリストの配布を行った。 ○小中高生向けに「読書」や「留学」、「大人向け絵本」などをテーマに展示を行った。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和6年度（2024年度）の取組を継続する。 ○公式ホームページ掲載中の小中高生向けブックリストについて、適宜内容の更新を行う。	
		達成度 A		

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和6年度（2024年度）の取組結果（成果）	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
				令和7年度（2025年度）の取組目標	
◆取組の方向性◆ ③ 発達段階ごとに効果的な読書支援に取り組む					
④ 幼少期に読書に親しめる環境の充実					
43	子ども発達支援課	■絵本とふれあふ機会の充実（さっぽろ親子絵本ふれあい事業）	親子が心ふれ合うきっかけをつくるため、乳幼児発達時に絵本を配り、家庭での読み聞かせに関する情報を提供します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○4か月児健康診査の間に、さっぽろ親子絵本ふれあい事業として絵本を1冊配布した。 ○子ども発達支援課の新しい機会になるよう、チラシの配布やさっぽろ子育て情報誌にての企画の配信を実施した。 ・令和5年度 10,161冊 ・令和6年度 9,541冊 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○現状維持により実施する。	
			達成度 A		
44	えほん図書館	■幼稚園・保育園などの団体利用	えほん図書館において、幼稚園や保育園などの園児を団体で受け入れ、読み聞かせや、資料閲覧等の読書活動に取り組ませるを実施します。来館できない園児や保育所などへ図書館員が出向く訪問おはなし会も実施します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○2月～9月まで41校の団体利用（館内利用）があり、内7回はおはなし会付きプログラムを実施した。 ○訪問おはなし会の再開に向けて具体的実施体制等について検討したが年度中の再開には至らなかった。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○館内閲覧及びおはなし会付きプログラムを継続するとともに、訪問おはなし会の再開を目指す。	
			達成度 B		
45-①	地域支援係	■絵本・児童書の充実	子どもの読書環境の充実に向け、絵本・児童書の蔵書数の維持と増加に取り組めます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○絵本・児童書全読数（全館） 1,001冊 ・絵本・児童書入来冊数（全館） 9,512冊 ○児童書（絵本を含む）の蔵書数（全館） 643,697冊（前年度比 ▲3,966冊） 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○引き続き制定された基準に沿った資料収集を進めるとともに、子どもの読書環境の充実に向け、絵本・児童書の蔵書数の維持と増加に取り組む。	
			達成度 B		
45-②	えほん図書館	■絵本・児童書の充実	子どもの読書環境の充実に向け、絵本・児童書の蔵書数の維持と増加に取り組めます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○令和6年度は、以下のとおり資料を追加・更新し、蔵書冊数は約78,600冊となった。 ・絵本等購入約654冊、寄附等約170冊、紙芝居購入2冊 ○館蔵より、絵本の魅力を伝える工夫として、以下の取組を行っている。 ・子ども目線に合わせた低書架に統一 ・表紙が見える陳列 ・人気のあるテーマや季節等の絵本を紹介する展示を定期的に入れ替えながら紹介（令和6年度：「ハロウィンのお楽しみ」・「たぴずるえほん」・「みんなのおすめえほん」等） ・基本1冊で定めた蔵書規模に達しており、施設規模からも蔵書数の増加は困難であることから、当面は現状の蔵書規模を維持しながら適正規模の検討と質の向上に努めることとし、購入等による資料の追加と並行して、複本や強化した資料の除籍等による蔵書数調整に着手した。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○新刊の選択的収集及び複本の整理を継続しながら、蔵書の適正規模を検討し質の向上を図っていく。 ○引き続き館内の読書環境をコーナーやジャケット架で絵本を紹介していくとともに、ブックリストを活用し、来館者への情報提供に努めていく。	
			達成度 A		
⑤ 学齢期に読書に親しめる環境の充実					
46	学校教育部	■読書に親しむ機会の充実	各学校における読前時間や校刊の時間を使った一斉読書を実施するとともに、休み時間や放課後の時間を活用した読み聞かせやブックトーク、新刊本の紹介など、子どもの読書意欲の向上を図る機会を促進します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○小学校図書館の蔵書の充実や朝の一斉読書の実施、読書ワークにおける様々な取組、学校司書の配置等、子どもが親しむ機会の充実が図られた。 ○小学校に対してはオンラインで、中学校においては図書委員会（周会）や学校司書による読み聞かせの実施、図書紹介等を行い、読書意欲の向上を図った。また、「特色ある図書活用取組発表会」において、読書活動に係る取組を実施し、札幌市公式ホームページ等において成果を発信・発信を行った。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和7年度も令和6年度同様に取り組む。	
			達成度 A		
47	地域支援係	■小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援	小・中学校向け学習支援及び学校司書の支援	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○小中学生向け、中学校の総合学習等での施設見学を受け入れ、合計268人の児童・生徒が来館した。 ○小中学生向けおすすめの英語の絵本リストを札幌市のとしよかんキッズページ内に掲載している。 ○関係部署と連携し、めいね図書館活動の充実をテーマとした学校司書向け研修を共同開催したほか、学校司書及び関係図書館ボランティア向け研修に講師を派遣した。 ○中央図書館職員を対象とした児童サービス研修、スキルアップ研修（2回）について、学校司書にも参加案内をした。対象者向けに期間変更で動画配信も行った。 ○中学校から寄せられた公民館書庫への相談についてのQ&A、学校図書館運営に関する相談窓口及び学校向け団体貸出について、学校司書向けに令和6年5月に通知した。 ○子どもの森に「読書と仕事と学び」のコーナーを新設し、小学生から中学生向けに学ぶことや勉強への興味・関心を広げやすい環境を整備した。 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和6年度（2024年度）の取組を継続する。 ○中学校から寄せられた公民館書庫への相談についてのQ&A等の学校司書向け各種制度については、毎年の年初めに周知を行う。	
			達成度 A		
⑥ 特別な支援を要する子どもの読書環境の充実					
48	図書サービス係	■障がいのある子どもの対応の充実	視覚障がい児童・生徒等との連携をより促進するとともに、障がいのある子どもにも楽しめる大活字や大活字本、布の絵本、デジタル絵本など、多様な障がいに対応した本の収集に努めます。障がいのある子供が図書館を利用しやすいようなサービスのありかたについて検討を進めます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○北海道支援学校児童が中央図書館へ来館し、実際に館内利用してもらった。 ○蔵書数（全館） 点字絵本80冊、大活字本278冊、布の絵本36冊、デジタル絵本481冊 【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○学校を含めた関係各所と連携し、障がいのある子どもが図書館を利用しやすいような様々なサービスを検討していく。 ○引き続き、多様な障がいに対応した本の収集に努める。	
			達成度 B		

さっぽろ読書・図書館プラン2022の取組項目の進捗状況（令和6年度（2024年度））

No.	担当	具体的事業	具体的な取組内容	令和6年度（2024年度）の取組結果（成果）	参考（グラフ・写真・ホームページ等）
				令和7年度（2025年度）の取組目標	
◆取組の方向性◆ ④ 子どもの興味や関心に応じた活動を支援して物事を探究する姿勢を養う					
子どもの読書を支える人への支援					
49	学校教育部	■幼稚園教諭に対する研修の充実	札幌市では、子どもの読書活動や学習活動を支えるため、司書教諭や学校司書、開放図書、開放ボランティア、幼稚園教諭、保育士等への研修の実施など、人材育成や職員の資質向上を支援し、読み聞かせ等の実践的能力の向上や、学校図書館運営の充実にもつなげていきます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○学校における司書教諭の役割や学校図書館運営に關し、令和6年度（2024年度）新たに発令された司書教諭及び学校司書を対象として、「令和6年度札幌市司書教諭等研修」を6月に実施した。研修では、講師による図書館づくりについての講話やワークショップ、施設見学を行うとともに、動画による研修にて学校図書館の運営・活用に関する内容を学ぶことで、司書教諭等が適切に図書館運営ができるよう実施した。 ○他校の司書教諭や学校司書との実践交流を通して、自校の図書館運営に活用できる工夫について共有することができた。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和7年度（2025年度）新たに発令された司書教諭及び学校司書を対象として、「令和7年度札幌市司書教諭等研修」を5月と6月に実施予定。昨年度の動画による研修を機に、事業による研修を5月に段階付け、年初めに対応できることにより、対象者の選定に関わる疑問等の解決を前倒し図り、より適切な学校図書館運営ができるようになる。	
50 ①	子ども家庭政策推進部	■幼稚園教諭や保育士等に対する研修の充実	読本の意義や選び方、読み聞かせなどについて、幼稚園教諭や保育士等に対する研修を行い、能力の向上を図ります。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○令和6年度は読本をテーマにした職員研修はなし。 ○各施設において、読本や読み聞かせについての資質向上の機会を設けた。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和7年度（2025年度）の保育園施設向け研修会の中で読本をテーマにした職員研修の予定はないが、各施設において、読本や読み聞かせについての資質向上の機会を充実させていく。	
50 ②	学校教育部	■幼稚園教諭や保育士等に対する研修の充実	読本の意義や選び方、読み聞かせなどについて、幼稚園教諭や保育士等に対する研修を行い、能力の向上を図ります。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○保育時間と読み保育の時間に活用している読本について、幼児がしっくりと本に絡めたり、手に取ったりできるように、読本を配座する環境を整えた。そこから遊びの音かきや遊びむきになったことがあった。 ○関係部署と連携し、学校図書館活動の充実をテーマとした学校司書向け研修を共同開催したほか、学校司書と開放図書館ボランティア向け研修に講師を派遣した。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○令和7年度（2025年度）は、札幌市幼児教育センター研修において読本をテーマにした研修講座の設置は予定していないが、「訪問研修」など保育実践を促進する場において、読本の意義や選び方、子どもが読本に親しむための環境構成や読み聞かせの方法など、読本の活用に関する研究実践の発表を促せる。	
51	地域支援係	■学校司書や学校開放ボランティア（小学校）に向けた研修や学校図書館の充実を図ります	学校司書（中学校）、学校図書館ボランティア（小学校）に向けた研修や学校図書館の充実を図ります。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○中央図書館職員を対象とした児童サービス研修、スキルアップ研修（2回）について、学校司書にも参加票をたした。対象者同士に情報提供や動画配信も行った。 ○関係部署と連携し、学校図書館活動の充実をテーマとした学校司書向け研修を共同開催したほか、学校司書と開放図書館ボランティア向け研修に講師を派遣した。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○各種研修については、引き続き、受講者アンケート等を通じて、参加者のニーズを継続的に把握し、テーマや内容の改善を図るとともに、また、関係部署との連携を強化し、共同開催することで、より多くの参加者に質の高い研修機会を提供する。	
子どもの読書推進に向けた関係団体との連携					
52	学校教育部	■学校と研究機関・他の図書館との連携	民間教育研究団体をはじめ、小中学校の教諭や民間企業イニシアチブグループ等と連携として、学校における児童読書の促進や学校図書館の運営、活用に関する実践的な研修を実施するとともに、札幌市における取組の実践について研修し、実践的能力の向上を図ります。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○読書企業イニシアチブグループを講師として、司書教諭及び学校司書向けの新たな学校図書館管理ソフトウェア（iLibra）の導入研修を実施した。各校1～4名参加し、基本的な操作方法について学び、ソフトウェア導入とデータ移行等実践的能力の向上を図ることができた。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○司書教諭等研修第1目目において、小学校教諭、中学校教諭、管理職を講師として、学校における司書教諭の役割や学校図書館の運営業務、教職員の選定に関する実践的な研修を実施する。	
53 ①	地域支援係	■図書館と研究機関・他の図書館との連携	幅広い分野で子どもの読書活動を進めるため、研究機関や児童専門の図書館などと協力して事業を実施するなど、連携を推進していきます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○札幌市周辺地域にある教育施設が加入しているGISEネットワークが作製した「読べる学習支援トランクキット」の貸出を市立中学校に対して4回行った。 ○各分野の専門家や研究者を招いて講演を行う「サイエンス・フォーラムinさっぽろ」について、「ヒグマ」（7名参加）や「恐竜」（96名参加）をテーマに2回実施した。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○「読べる学習支援トランクキット」の貸出は人気のある取組のため継続する。 ○「読書」について各分野の専門家や研究者にお話を伺う講演会「サイエンス・フォーラムinさっぽろ」を継続して実施する。	
53 ②	えほん図書館	■図書館と研究機関・他の図書館との連携	幅広い分野で子どもの読書活動を進めるため、研究機関や児童専門の図書館などと協力して事業を実施するなど、連携を推進していきます。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○国語の教科書や図鑑、図文書の刊行物「ふきのとう文庫だより」を配製して活動を紹介した。希売本は令和4年度より館内販賣を再開している。国文書と希売本の取扱の取扱を求めに活動情報交換を行うこととしている。 ○札幌市図書館があるという特徴から、他の自治体や図書館及び関係者による視察等を受け入れる機会が多く、情報交換を行っている。（計10回）	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○ふきのとう文庫との情報交換及び国文書の情報発信を継続していく。また、他の図書館等による視察等を受け入れ、情報交換を行っていく。	
54	えほん図書館	■図書館とボランティア団体との連携	えほん図書館において、各読ボランティア団体の活動の場を提供するとともに、個人ボランティア「えほん図書館サポーター」と各大学のフロンティア活動や読本研修等と連携して図書館運営を推進します。	【令和6年度（2024年度）取組結果】 ○読書ボランティア団体4団体がおこなった食等の行事を計5回実施し、参加者は合計1,963人となった。 ○個人ボランティア「えほん図書館サポーター」が読本修理の活動を実施した。	
			達成度 A	【令和7年度（2025年度）取組目標】 ○引き続きボランティア団体による行事の場を提供し、えほん図書館サポーターによる読本修理等の活動をサポートする。	